超音波診断装置

仕様書

平成 29 年 7 月

地方独立行政法人大阪府立病院機構
大阪急性期・総合医療センター

１．調達物品の構成内容と必要な仕様

（機器名：超音波診断装置）　　（数量一式）

１．超音波診断装置　　１台

２．その他の必要条件

１．　障害支援体制
２．　その他

１．調達物品の構成内容と必要な仕様

１－１　超音波診断装置本体

超音波診断装置の性能、機能について

１－１－１　走査方式は、電子コンベックス走査方式、電子リニア走査方式、電子セクタ走査方式を有すること。

１－１－２　装置の基本 OS は、Windows であること。

１－１－３　表示モードは、B モード、M モード、パルスドプラ（PW）法、カラードプラ法、パワードプラ法、ステアラブル CW 機能を有すること。

１－１－４　送受信周波数は、1.0MHz~18.0MHz 以上の周波数帯域に対し、最大５段階以上の周波数を切り替える機能を有すること。

１－１－５　３本以上の電子系探触子を同時に装着し、操作パネルで切り替えて使用できる機能を有すること。

１－１－６　フリーズ後にＢモードのゲイン、ダイナミックレンジの変更が可能なこと。

１－１－７　超音波ビームの送受信方式は、デジタルビームフォーマであること。

１－１－８　ティッシュハーモニック画像を表示できる機能を有すること。また、ティッシュハーモニック画像は、フィルター法とワイドバンドパルスインバージョン法と低周波結合波を画像化できる HdTHI 法の３つの方法が使用できること。

１－１－９　超音波ビームをリアルタイムに多方向に送受信するコンパウンド機能を有すること。また、コンパウンドのオブリーク角は、最大５方向可能なこと。

１－１－10　画像ファイリング機能は、本体内蔵のハードディスクを有すること。また、他の記録メディアとして、ＵＳＢメモリ、ＵＳＢハードディスクも対応していること。

１－１－11　画像表示モニタは、１５インチ液晶モニタタッチパネルであること。

１－１－12　リアルタイムドプラ計測機能を有していること。

１－１－13　装置操作をモニタ画面上にて行える tool bar を有し、取り込んだ過去画像とリアルタイム像を並べて比較できる Compare Window 機能を有すること。

１－１－14　装置本体で、日本語表示の取扱い説明書を読めること。

１－１－15　バッテリー機能を有すること。

１－１－16　外寸は 520 (W)x 674 (D) x 1,125~1,325 (H) mm 以下であること。

１－１－17　１５インチ液晶モニタタッチパネルは、スイーベル角度が可動範囲左右 90°、チルト角度可動範囲が垂直位置から上 30°下 90°であること。

１－１－18　リアルタイム動画記録が可能なこと。

１－１－19　超音波静止画像・動画像をストレージサーバへ転送することが可能なこと。

Bモード断層画像表示機能について

１－１－20　５段階以上の周波数切り換えを行い、さまざまな体形の患者に対応できること。

１－１－21　電子フォーカス方式を採用し、受信は連続ダイナミックフォーカス方式であること。

１－１－22　拡大時には音線密度、フレームレートを最適化する精密拡大機能を有すること。

１－１－23　ワンタッチで瞬時に B モード画像を最適化できる機能を有すること。

１－１－24　スペックルノイズを低減し、均一でコントラスト分解能の優れた画像を描出できるアダプティブイメージング(HI REZ)機能を有すること。

１－１－25　電子リニア探触子でトラペゾイド（台形）表示が可能なこと。

１－１－26　電子リニア探触子で B 像のオブリークが可能なこと。

１－１－27　電子リニア探触子で、頸動脈内中膜複合体厚を自動で測定し、年齢をグラフで表示可能なこと。

ドプラ血流表示機能について

１－１－28　カラードプラの表示形式は速度表示、速度分散表示、パワー表示を有すること。

１－１－29　高フレームレートで、高精細なカラー表示機能（Fine Flow）を有すること。

１－１－30　ドプラモードはパルスドプラによる血流波形を表示できること。

１－１－31　血流方向を同時に表示できる方向指示形のパワードプラモードを有すること。

１－１－32　ワンタッチで自動的にドプラ波形の流速レンジを最適化できる

機能を有すること。
１－１－33　カラードプラ画像と Bモード画像を同時に並べてリアルタイム表示できること。

１－２　　電子コンベックス探触子に関して、以下の要件を満たすこと
電子コンベックス探触子について
１－２－1　電子コンベックス走査方式であること。
１－２－2　１．０ＭＨｚ～５．０ＭＨｚ以上を満たす周波数範囲を使用する機能を有すること。
１－２－3　曲率半径は、５０Ｒであること。
１－２－4　ハーモニック機能が使用可能なこと。
１－２－5　コンパウンド機能に対応していること。

１－３　　電子リニア探触子に関して、以下の要件を満たすこと
電子リニア探触子について
１－３－1　電子リニア走査方式であること。
１－３－2　５．０～１８．０MHｚの周波数帯域を持っていること。
１－３－3　視野幅が 38mmで､マーキングアシスト機能が備わっていること。
１－３－4　ハーモニック機能が使用可能なこと。
１－３－5　トラペゾイド機能に対応していること。

１－４　　電子セクタ探触子に関して、以下の要件を満たすこと
電子セクタ探触子について
１－４－1　電子セクタ走査方式であること。
１－４－2　１．０ＭＨｚ～５．０ＭＨｚ以上を満たす周波数範囲を使用する機能を有すること。
１－４－3　ハーモニック機能が使用可能なこと。

１－５　　専用カートに関して、以下の要件を満たすこと
専用カートについて
１－５－1　専用カート（台車）は、５輪可動式キャスターを搭載しており、高さを床面から７７０mmから９５０mmの間で調整でき、プロ

ーブが３本以上接続できるモジュールを搭載していること。

１－５－2　本体・専用カート（台車）を合わせた重量は、４５Kg 以下であること。

１－５－3　感熱式の白黒プリンタを搭載していること。

１－５－4　検査で使う消耗品を置けるトレイを有すること。

２．その他必要条件

２－１　障害支援体制

２－１－1　本機種に障害が生じた場合、復旧のための迅速な対応が行えること。

２－１－2　障害時対応として、修理部品が用意されていること。

２－１－3　サービスエンジニア体制が整っていること。

２－２　その他

２－２－1　日本語の取り扱い説明書を提供すること。

２－２－2　品質保証期間は購入日から１年間とする。

２－２－3　取扱いに必要な教育訓練を貴社の責任において行うこと。

２－２－4　薬事法上の医療機器の承認若しくは輸入承認を得ているものであること。

２－２－5　運搬、据付調整、検査及び職員研修にかかる諸経費はすべて受注者の負担とし、機器の運搬、設置及び据付調整は所定の位置に納入期日までに速やかに行うこと。

２－２－6　電源は単相交流１００Ｖ、５０／６０ＨＺが使用できること。

２－２－７　機器は、当センター腎臓高血圧内科に設置すること。詳細はセンター　職員の指示を受けること。

２－２－８　調整後、機器が正常に作動するように当センター職員が立会の上、動作確認を行うこと。

３．納入期限

３－３－１　平成 29 年 9 月 29 日までに納入すること。